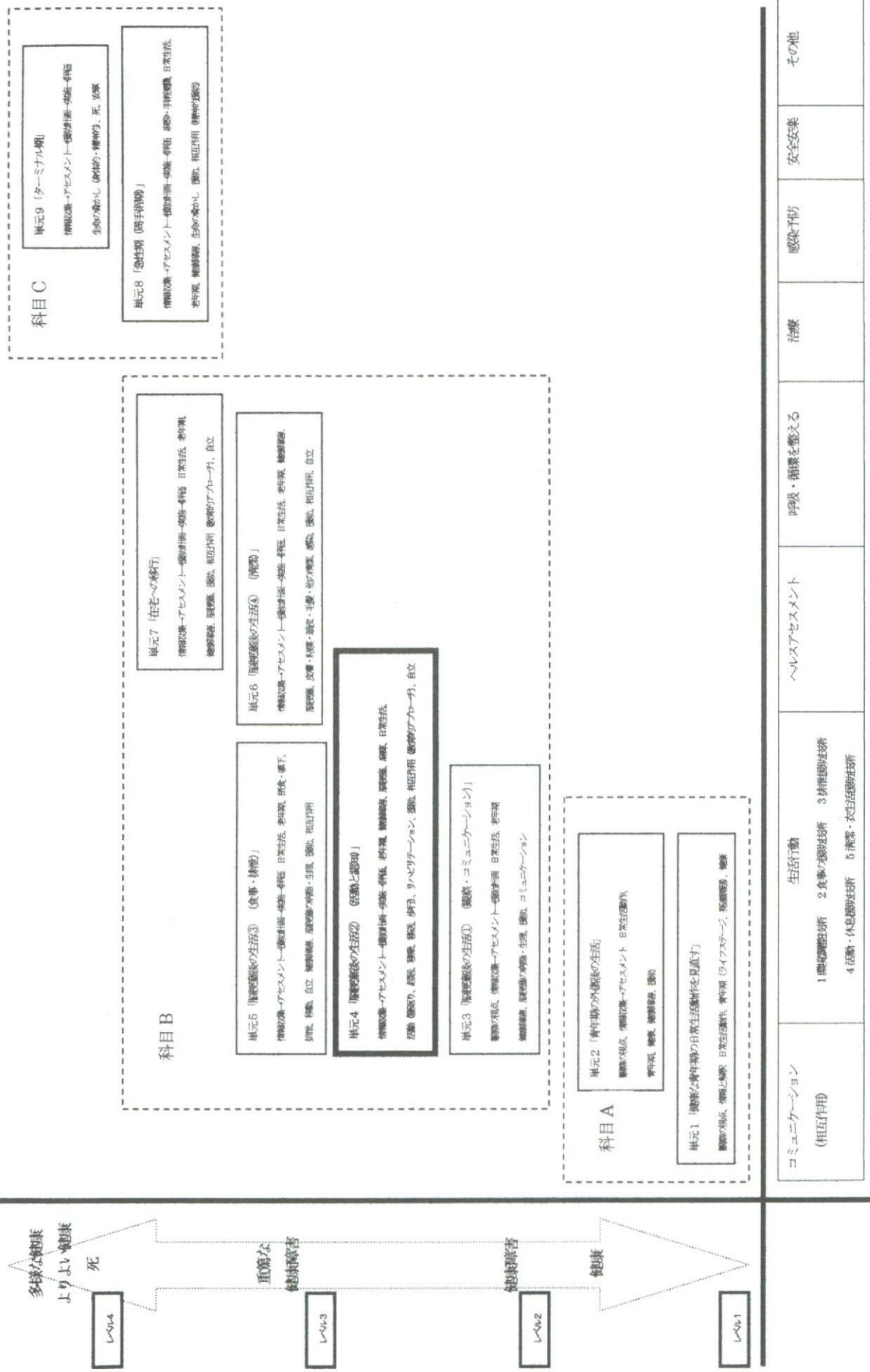


健康レベル	思考	機能・役割、 病態・治療	医療安全の技術			ヘルスア セスメント 技術		看護技術						
			安全管理 Ⅱ・Ⅳ	安楽管理 Ⅱ		症状生体 Ⅱ・Ⅳ	食事Ⅳ ・Ⅰ	排泄Ⅳ ・Ⅰ	活動 Ⅰ・Ⅱ	清潔 Ⅰ・Ⅱ	医療(救命)と療養生活を支える援助技 術			
多様な健康 状態・死	・分析的思考 (問題解決・ 看護過程) ・直感的思考	病態治療論 Ⅰ・Ⅱ	安全管理 Ⅱ・Ⅳ	安楽管理 Ⅱ		症状生体 Ⅱ・Ⅳ	食事Ⅳ ・Ⅰ	排泄Ⅳ ・Ⅰ	活動 Ⅰ・Ⅱ	清潔 Ⅰ・Ⅱ	呼吸循環 Ⅰ・Ⅱ	与薬Ⅳ	救命救急 Ⅳ	
複雑な健康 障害		病態治療論 Ⅰ・Ⅱ	安全管理 Ⅲ			症状生体 Ⅲ・Ⅳ	食事Ⅲ	排泄Ⅲ				呼吸循環 Ⅲ・Ⅳ	与薬 Ⅲ・Ⅳ	救命救急 Ⅱ・Ⅲ
健康障害		病態治療論 Ⅰ・Ⅱ	安全管理 Ⅱ・Ⅳ	安全管理 Ⅱ	安楽管理 Ⅱ	感染 Ⅱ・Ⅳ	症状生体 Ⅱ・Ⅳ	食事 Ⅰ・Ⅱ	排泄Ⅱ	活動Ⅳ	清潔Ⅱ	呼吸循環 Ⅰ・Ⅱ	与薬Ⅱ	救命救急 Ⅰ
健康		からだのしく み・病態生 理学	安全管理 Ⅰ		感染Ⅰ	症状生体 Ⅰ	食事Ⅰ	排泄Ⅰ	活動Ⅰ Ⅰ・Ⅱ	清潔Ⅰ				

図Ⅳ-3 カリキュラム軸に沿って配置した看護技術到達目標の大項目および到達レベル



科目 C

単元9 「ターミナル期」
情報収集→アセスメント→個別計画→実施→評価
生命の尊厳、(肉体的・精神的)、死、安楽

単元8 「急性期 (両手拘縮)」
情報収集→アセスメント→個別計画→実施→評価、(肉体的・精神的) 日常生活、
老朽病、神経障害、生命の尊厳、(肉体的・精神的) 運動、相互作用 (精神的援助)

科目 B

単元7 「在宅への移行」
情報収集→アセスメント→個別計画→実施→評価 日常生活、老朽病、
神経障害、認知症、運動、相互作用 (肉体的アローナ)、自立

単元6 「服薬後の生活④ (情報)」
情報収集→アセスメント→個別計画→実施→評価 日常生活、老朽病、神経障害、
認知症、皮膚・粘膜・骨格・運動・他の障害、運動、相互作用、自立

単元4 「服薬後の生活② (活動と認知)」
情報収集→アセスメント→個別計画→実施→評価、(肉体的・精神的) 日常生活、
活動 (認知力、認知、運動、感覚、歩行)、リハビリテーション、運動、相互作用 (肉体的アローナ)、自立

単元3 「服薬後の生活① (認知・コミュニケーション)」
情報の視点、情報収集→アセスメント→個別計画 日常生活、老朽病、
神経障害、認知症/運動・生活、運動、コミュニケーション

科目 A

単元2 「青年期の外縁の生活」
情報の視点、情報収集→アセスメント 日常生活(運動)、
青年期、健康、神経障害、運動

単元1 「身体能力青年期の日常生活動作を見直す」
情報の視点、情報収集 日常生活(運動性)、青年期 (ライフステージ)、神経障害、健康

コミュニケーション (相互作用)	生活行動 1 意識調整技術 2 食事の調整技術 3 排便調整技術 4 活動・休息調整技術 5 清潔・衣生活調整技術	ヘルスアセスメント	呼吸・循環を整える	治療	感染予防	安全安楽	その他
---------------------	---	-----------	-----------	----	------	------	-----

図 IV-4 単元構成案

